



2019年5月14日

各位

会社名 株式会社一家ダイニングプロジェクト

代表者名 代表取締役社長 武長 太郎

(コード：9266 東証マザーズ)

問合せ先 取締役管理部長 高橋 広宜

(TEL. 047-302-5115)

特別損失の計上及び業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2019年3月期第4四半期会計期間（2019年1月1日～2019年3月31日）において、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたので、その概要をお知らせいたしますとともに、2018年5月14日に公表いたしました2019年3月期の業績予想値と本日公表の2019年3月期通期実績値について、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

1. 特別損失（減損損失）の計上

一部店舗の固定資産において、収益性の低下による減損の兆候が認められたことにより「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、2019年3月期第4四半期会計期間において、減損損失43,973千円を計上いたしました。

これにより、第3四半期までに計上いたしました48,793千円と合わせ、合計92,767千円を減損損失として特別損失に計上いたしました。

2. 2020年3月期通期業績予想値と実績値との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	7,232	297	293	187	60.94
実績値 (B)	7,078	289	286	122	39.68
差異 (B-A)	△154	△7	△6	△64	
増減率 (%)	△2.1	△2.7	△2.1	△34.6	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	6,149	244	243	154	55.45

3. 業績予想値との差異が生じた理由

売上高、営業利益及び経常利益につきましては、概ね予想数値で推移しましたが、「1. 特別損失（減損損失）の計上」に記載の減損損失を特別損失に計上した結果、当期純利益は122,392千円と予想を下回りました。

以上